

診療計画説明書

鼠径ヘルニア修復術(局所麻酔)

終了基準	・傷に問題がない ・日常生活の注意点について理解できる ・痛みのコントロールができています ・発熱がない				
経過	入院当日(手術前日)	手術当日(前)	手術当日(後)	術後1日目	術後2日目(退院)
月/日	/	/	/	/	/
達成目標	・手術を受ける身体的準備ができています ・手術について理解できる		・合併症がみられない ・傷に問題がない ・痛みのコントロールができています		
検査処置	・手術する部位に印をつけます		・看護師が検温、傷の観察にうかがいます 	・傷の確認をします 	
薬剤	・現在服用している薬がある方は看護師にお知らせください 	・朝から点滴をします	・手術後点滴をします ・手術終了の3時間,9時間後に抗生剤の点滴をします(終了後抜針します)		
食事	・夕食まで食事ができます	・朝から食事は中止となります ・水分は、午前手術は午前6時から、午後手術は午前10時からは摂ることができません	・帰室後すぐから水分を飲むことができます ・夕～常食です 		
安静度	・病院内自由です 	・病棟内自由です	・帰室時から状態に応じて歩行できます		
排泄	・制限はありません	・手術に行く前に排尿をすませてください 			
清潔	・シャワー浴していただきます 		・病棟内自由です		・状態に応じて、シャワー浴ができます 
説明同意	・入院生活についてご説明します ・(薬剤師より薬の説明があります) ・主治医より手術、麻酔の説明があります ・同意書類を提出してください ・ご不明な点は主治医、看護師にお尋ねください	・入れ歯、コンタクトなどの装飾品ははずし、化粧、マニキュアは落としてください ・歩行または車椅子で手術室へいきます 	・手術の結果をご家族に説明しますので病棟のお部屋かディールームにてお待ちください ・痛みや苦痛がありましたら看護師にお伝えください 		・次回外来受診日と会計について説明します 

※病名は現時点で考えられるものであり、今後検査等を進めていくにしたがって変わり得ます。

※入院期間や治療内容は現時点で予測されるもので症状により変わります。

岐阜市民病院 外科 令和元年8月改訂